



体験学習

シリーズ～チェンジ～

2016/7/31

預言者ホセアの時代

- ▶ 北イスラエル王国の末期
 - ▶ ヤロブアム二世～アッシリアによる征服
- ▶ 国を挙げての異教礼拝・偶像崇拝
 - ▶ 彼は先祖たちがしたように、主の目の前に悪を行ない、イスラエルに罪を犯させたネバテの子ヤロブアムの罪を離れなかった。列王記下15:9
 - ▶ ベテルとダンに安置した金の子牛の像
- ▶ 主なる神にとっては「姦淫（不倫）」と同じ
 - ▶ 主はイスラエルを妻のように愛しておられたので、他の神々に仕えることは赦し難い罪であった

預言者ホセアの体験学習①

▶ 「淫行の女」と結婚せよ!

▶ 「主はホセアに言われた。『行け、淫行の女をめとり、淫行による子らを受け入れよ。この国は主から離れ、淫行にふけっているからだ。』」1:2

▶ 「淫行の女」:もともと異教や偶像が好きだったイスラエル人を表している<主はご存じだった!>

▶ 主の思いを実体験するための試練

▶ 彼は行って、ディブライムの娘ゴメル(おそらく遊女)をめとった。1:3

▶ 主の預言者であったホセアにとって耳を疑うような辛い命令だったであろう

預言者ホセアの体験学習②

- ▶ 第一子: イズレエル (アハブ王家惨殺の場所)
 - ▶ その日が来ると / イズレエルの平野で / わたしはイスラエルの弓を折る。1:5
- ▶ 第二子: ロ・ルハマ
 - ▶ その子を / ロ・ルハマ (憐れまれぬ者) と名付けよ。わたしは、もはやイスラエルの家を憐れまず / 彼らを決して赦さないからだ。1:6
- ▶ 第三子: ロ・アンミ
 - ▶ その子を / ロ・アンミ (わが民でない者) と名付けよ。あなたたちはわたしの民ではなく / わたしはあなたたちの神ではないからだ。1:9

預言者ホセアの体験学習②

- ▶ 本来、結婚の祝福であるはずの子どもたちが、不幸のメッセージとなった
 - ▶ 主はイスラエル民族との親密な関係によって祝福を与えようとされたが…
- ▶ ホセアは、わが子の名前を呼ぶたびに、主の苦しい胸の内を体験した
 - ▶ “こんなことはしたくないがせざるをえない”
- ▶ 周囲の人々へ強烈なメッセージとなった
 - ▶ 子どもたちが「歩く預言」となった

預言者ホセアの体験学習③

▶ 再びホセアに下された信じられない命令

- ▶ 「主は再び、わたしに言われた。『行け、**夫に愛されているながら姦淫する女を愛せよ**。イスラエルの人々が他の神々に顔を向け、その干しぶどうの菓子を愛しても、**主**が**なお彼らを愛されるように**。』」3:1

- ▶ 「干しぶどうの菓子」とはアシェラ神への供物

▶ 今度はゴメルを「買い取った」

- ▶ ゴメルはホセアの元から去っていた
- ▶ 「そこで、わたしは銀十五シェケルと、大麦一ホメルと一レテクを払って、その女を**買い取った**。」3:2

- ▶ 奴隷一人分の値段

ホセア・ゴメル

ホセアに愛されていたながら、他の男の囲われ者?になったゴメル

ホセアの方から犠牲を払って買い取る

わたしは彼女に言った。「お前は淫行をせず、他の男のものとならず、長い間わたしのもとので過ごせ。わたしもまた、お前のもとにとどまる。」3:3

主・イスラエル

異教崇拝をやめなかったなので、他国に連れ去られる(捕囚)

主自らが犠牲を払って買い取る

その後、イスラエルの人々は帰って来て、彼らの神なる主と王ダビデを求め、終わりの日に、主とその恵みに畏れをもって近づく。
3:5<終末の予言>

ホセア・ゴメル

主・私たち

ホセアに愛されていながら、他の男の囲われ者?になったゴメル

創造主の存在にきづきながら自分勝手に生きている人間

ホセアの方から犠牲を払って買い取る

主自らが犠牲を払って買い取る<十字架>

わたしは彼女に言った。「お前は淫行をせず、他の男のものとならず、長い間わたしのもとので過ごせ。わたしもまた、お前のもとにとどまる。」3:3

「あなたがたは、代価を払って買い取られたのです」コリント一 6:20
「わたしたちは贖われて神のものとなり、神の栄光をたたえることになるのです。」エフェソ1:14

唯一の神ゆえの愛

天地創造の神（聖書の神）はただお一人本物の神であり、ご自分が創造された人間をこよなく愛しておられるので、人間が偽物の神々を信じ、何の利益も得られないばかりか、むしろ破壊と混乱を招いている姿を見るに忍びない。

そのことを、身をもって分からせるために、預言者ホセアに無理なことを実行させ、体験させた。ホセアはまさしく神の器となつて、神の熱烈な愛の一端を表現したのである。